



「ルール」は何のためにある？



学校や社会には、たくさんの「ルール」があります。

「ルール」について、あなたの経験^{けい けん}を、ひとつ選びましょう。

1

ルールを破^{やぶ}った
ことはない



2

しかたなく、ルールを
破ったことがある



3

わざと、ルールを
破ったことがある



4

ルールを守った
ことはない



- ☐ ルールを破ったことはない
- ☐ わざと、ルールを破ったことがある

- ☐ しかたなく、ルールを破ったことがある
- ☐ ルールを守ったことはない



「ルール」の見方を考えよう

JABA 日本弁護士連合会



日弁連広報キャラクター ジャフバ

2つのルールについて、Aさん・Bさんの例を考えてみましょう。

学校の休けい時間は10分間。その間に次の授業の準備をしなければなりません。

教室移動があるが、遠い。
だが、「廊下を走らない」というルールを守って歩いた。

そのため、次の授業に遅刻した。

廊下は走っちゃダメなのに…



Aさん

教室移動があるが、遠い。そこで、「時間に遅れない」というルールを守るために廊下を走った。

すると、次の授業には間に合った。



走ってなんとか間に合った！

Bさん





「ルール」の見方を考えよう

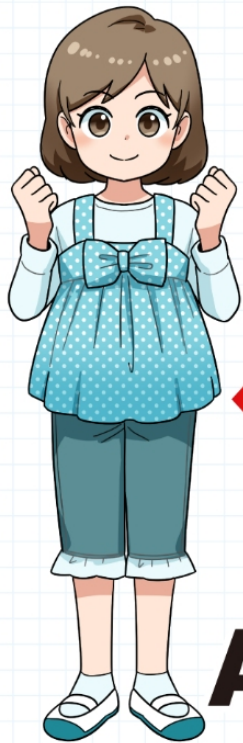
JABA 日本弁護士連合会



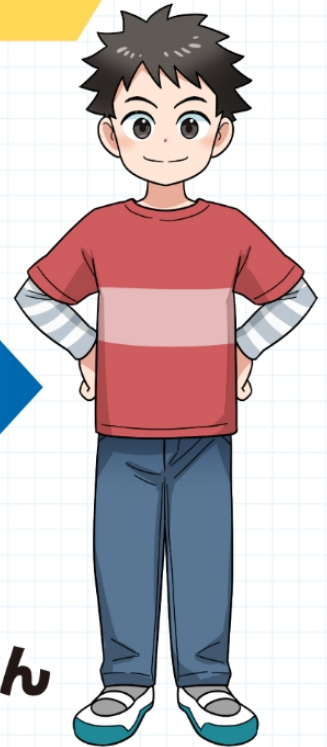
日弁連広報キャラクター ジャフバ

あなたはAさん・Bさんのどちらの^{こう どう}行動に、^{きょう かん}共感しますか。

当てはまる場所に
好きなピンをおこう



Aさん



Bさん



「ルール」の目的を考えよう

JABA 日本弁護士連合会



日弁連広報キャラクター ジャフバ

あなたが共感した人(Aさん または Bさん)は、何を大事にして行動したかを考えて、
弁護してみましよう。

あなたが共感したのは さん

何を大事にして行動していたかを書き、弁護してみましよう。



クリックしてテキストを編集



弁護する とは、その人の立場に立って考え、なぜそうしたのかをみんなに伝えながら、その人を守ることです。



「ルール」の目的を考えよう

JABA 日本弁護士連合会



日弁連広報キャラクター ジャフバ

「廊下を走らない」ことも、「時間に遅れない」ことも、どちらも「みんなのため」にある大切なルール。そのルールが「何を守ろうとしているのか」を考えることが大事。

みんなで
安心安全に
過ごしたい

だれ
誰かが
ケガをしない
ように

「廊下を走らない」



安全を守るため

「時間に遅れない」



学習時間を守るため

みんなの
時間を大切
にしたい

集団活動を
スムーズ
にしたい



「^{べん}^ご^し弁護士」という仕事

JABA 日本弁護士連合会



日弁連広報キャラクター ジャババ

身のまわりにある「ルール」をさまざまな角度から見て考える「弁護士」という仕事があります。動画の内容から、さらに考えを広げてみましょう。



動画を見るには
下のリンクをクリック！

弁護士からのメッセージ





ふ かい 振り返り

JABA 日本弁護士連合会



日弁連広報キャラクター ジャフバ

今日の授業^{じゅぎょう}や弁護士^{べんごし}の先生たちの話を聞いて、
あなたはこれから、「ルール」とどのように生きていきますか。

クリックしてテキストを編集

Sample



弁護士について知りたい人へ

JBA 日本弁護士連合会



日弁連広報キャラクター ジャフバ

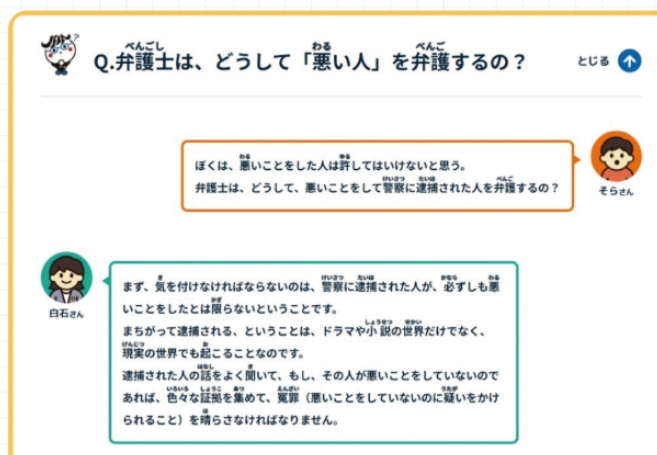
「弁護士」の仕事について、もっと知りたい人は**日弁連子どもページ**を見てみよう！



こんなことがわかるよ！

- 弁護士の仕事とは？ ● どんなトラブルを解決するの？
- 弁護士にどうやったらなれる？ ● どんな人が弁護士に向いているの？
- 法律ってなに？ ● ルールはどうやって決めるの？
- 裁判ってなに？ (民事裁判／刑事裁判／裁判員裁判)

弁護士についてのギモンにジャフバが答えるよ！



「日弁連子どもページ」で検索するか、
二次元コードを読み取ってね！

